

みんなと結ぶ「へいわ」



～港区平和都市宣言40周年～



福島
質問

“

港区平和都市宣言は普遍的なものであり
今後もそのままの形で守ると
思いますがいかがでしょうか？

”

区長
答弁

“

宣言に込められた世界の恒久平和を願い
核兵器の廃絶を訴える姿勢は、
基本的かつ普遍的なもの

”

第3回定例会 本会議一般質問にて

『港区平和都市宣言40周年』の記念事業に高校生を中心に若い世代の皆さんが実行委員会を作り取り組んでいます。『戦後80年』の記念の年でもあります。昨年は日本被団協のノーベル平和賞受賞もありました。だからこそ港区では平和に関する取り組みに力を入れています。私たちは応援しています。



8月23日にリーブラホールで『平和のつどい』が開催され、広島の平和祈念式典に参加した中学生、長崎の平和祈念式典に参加した高校生が報告をしました。今後は実行委員会として戦争体験のデジタルアーカイブ化に取り組むとともに来年月3月に周年行事の集大成として開催される「平和のつどい」の準備に取り組んでいます。多くの区民の皆さんに体感していただくための周知にも力を入れていきます。



一方、「40年前に採択され、形骸化した宣言を妄信し、すべての印刷物に掲載することは印刷物そのものの価値を棄損することであり、多様性が認められていない。思考停止だ」という考えも議会の中で存在します。私たちは港区長はじめ区民の皆さんと共に、『港区平和都市宣言』を守り発展させるために全力を挙げます。



広島平和都市記念碑(原爆死没者慰霊碑)

麻布米軍ヘリポート基地

周辺住民にヒアリング…今年度中に実施

港区独自の騒音測定…来年度実現の方向で検討

10月1日、「麻布米軍ヘリ基地撤去実行委員会」のメンバー6人が港区人権男女平等参画担当課長と懇談を持ち、近隣住民の生の声を届けました。実際に早朝深夜に飛行していることが分かり、区として実態を早急に把握するためにもヒアリングや騒音測定を強く求めました。



困ったときはすぐ相談を

弁護士と区議会議員がご相談に応じます

TEL.03-3578-2945



福島 宏子
保健福祉常任委員
交通等対策特別委員長
議員団幹事長
区議2期



風見 利男
建設常任委員
防災危機管理等安全対策
特別委員
議員団長
区議10期

ホームページも
ご覧下さい



第3回 定例会レポート

こどもまんなか宣言

9/1
発信

すべての子どもの安全・安心を守るため、児童相談所設置市となって5年目の節目において、令和7年9月1日に「港区こどもまんなか宣言」を行います。

社会全体で子どもの人権を守り、すべての子どもが幸せを実感できる国際都市・港区の実現を目指します。

港区こどもまんなか宣言

- 1 児童虐待のない港区を実現します。
- 2 すべての子どもが尊重され、安全・安心が守られる港区を実現します。
- 3 子ども一人ひとりの声を尊重する港区を実現します。
- 4 すべての子どもが健やかに成長できる港区を実現します。



青山スクウェア

10/1
開設

日当たりが良く静かな場所に青山スクウェアが建てられました。明るい居室には洗面が完備、リビングダイニングルームでは食事や交流を。1階は地域交流スペースとして地域の皆さんも利用することが出来ます。

- ◆特別養護老人ホーム 29 名
- ◆ショートステイ 1 名
- ◆グループホーム 27 名

港区南青山 1-18-8
問合せは 03-3796-0088
社会福祉法人 平成会



第3回定例会にて

福島宏子区議が
質問しました^{1/2}

【9月12日(金)】



- ①「港区平和都市宣言40年記念事業」を広く区民に知らせ発展させること
- ②「麻布米軍ヘリポート基地」が区民生活に与える影響について港区独自で調査し、国土交通省や米軍に対して基地の撤去を引き続き求めること
- ③公契約条例を年度内に制定すること
- ④国民健康保険の資格確認書を全ての加入者に一律交付すること
- ⑤シルバーパスは自己負担額千円で済むよう港区が補助すること
- ⑥西麻布作業所が請け負う児童遊園等の清掃作業の賃金を改正すること
- ⑦「こどもまんなか宣言」ポイント付与事業の対象を全区民に拡大すること
- ⑧シンガポール修学旅行については、可否も含めて当事者である中学生、区民にも意向調査(アンケート)にとりくむこと

高松中学

ボルダリングウォール

港区では子どもたちが学校生活の中で楽しみながら体力を向上できるよう、すべての区立小学校と幼稚園にボルダリング設備を設置しています。中学校では初めて高松中に完成し、6月8日に東京五輪銅メダリストでプロクライマーの野口啓代さんを招き、トークショー、デモンストレーションと子どもたちの体験会を開催。



エンディングプラン登録事業

10/1
開始

高齢化や核家族化が進み、判断能力が低下した際の生活や死後の事務対応に不安をもつ人が増えていることから、エンディングプラン(終活情報)の登録事業を開始するとともに、港区版エンディングノートを無料で配布します。

幅広い世代を対象とするのは23区初!

港区エンディングプラン登録事業

緊急連絡先や終活関連情報を区に登録すると、必要なときに区が開示先(警察署、消防署、医療機関、親族、友人等)に、その登録情報を開示し、登録者の希望に沿った終末期の医療、円滑な死後事務を実現します。

対象者 区内に住民登録がある18歳以上の人
開始時期 令和7年10月
費用 無料
登録場所 終活相談窓口(港区社会福祉協議会内)

港区版

エンディング
ノート

もしもに備え、自分の想いや大切な情報を記録します。



宅配ボックス設置費助成好評

実現
しました!

党区議団が提案してきた「宅配ボックス」設置費用助成制度が、今年度から始まりました。

見込んだ予算が少ないことから、申し込みから二カ月もたたずに予算枠を超えたため締め切りとなりました。それだけ期待されているということです。補正予算を組むように取り組みます。また、個人宅への設置費助成にも取り組みます。



決算特別委員会

9/24~10/7

区民生活の向上に

全力投球!

～質問項目をご紹介します～



- *ふるさと納税は廃止を含め抜本的な見直しを
- *投票率アップのため移動投票所・移動支援を
- *港区職員の時間外労働を減らす施策
- *中学生平和大使の広島県派遣の継続
- *止水板設置費助成について200万円を上限に3分の2の助成を
- *清掃・美化活動をされている方を把握し感謝を示すこと
- *六本木駅前の喫煙所の外で吸うことがないよう改善すること
- *「港区気候非常事態宣言」を実現すること
- *延長保育料もすべて無償化に
- *シルバーパスは自己負担額1000円で購入できるように区独自で補助すること
- *寿商品券贈呈事業の対象を70歳以上の全員に拡大し金額を引き上げること
- *赤羽橋自転車駐輪場の9月30日からの即日撤去は見送ること
- *歩道のバリアフリー化を進めること
- *東京2025デフリンピックに向けて気運醸成
- *私立小・中学校等に通う児童・生徒に給食費を支給すること
- *給付型奨学金の所得制限をなくすこと
- *1万人を超える国保滞納者に寄り添った支援を
- *居宅介護事業所をこれ以上減らさない施策を
- *介護保険調整交付金は国が負担すべき
- *公的保育を守り指定管理者制度から保育園をはずすこと
- *エアコン設置費助成の都の制度に区として上乗せ加算を
- *区が認可している地域密着型ディサービスに燃料費の支援を
- *運動場等に暑さ指数表示パネルを設置すること
- *白金の区営住宅は新築して残すこと
- *防災対策の基本にスフィア基準を据えること
- *女性トイレは男性トイレの3倍を確保すること

港区立みなと芸術センター 愛称は『m～m(むーむ)』に決定!

『みなと芸術センター』は、2027年11月に浜松町直結の46階建て複合ビルの3～9階部分に整備されます。

☆開館2年前 プロローグ・イベント☆

11月30日(日) ニッショーホール(港区虎ノ門2-9-16)

日本共産党

港区議員団ニュース

2025年秋号 発行：日本共産党港区議員団

メール：mail@jcp-minatokugidan.gr.jp

〒105-8511 港区芝公園1-5-25 TEL:03-3578-2945 FAX:03-3578-2947

ホームページ：http://www.jcp-minatokugidan.gr.jp

港区議員団

検索